

名古屋市教員育成指標

1 名古屋市教員育成指標について

名古屋市教育委員会では、教員の養成を担う大学等との共通認識の下、教員等が高度専門職としての職責、経験及び適性に応じて身に付けるべき資質・能力を明確化するために、名古屋市教員育成指標（以下、「育成指標」）を策定しています。

育成指標は、教育公務員特例法に基づいて、教員等の養成・採用・研修を通した一体的な改革を推進するため、名古屋市教育委員会と県内の教員養成を行う大学等とで構成する協議会・懇談会を組織し、意見聴取等を行い策定しているものです。

令和4年8月に、文部科学省が「公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針」を改正して、校長の資質・能力の明確化と教員に求められる資質・能力を再整理しました。これを受けて、令和5年度に名古屋市教育委員会は、「育成指標」の見直しをしました。

名古屋市教育センターとしては、「育成指標」を踏まえて各種研修を整理・精選し、毎年研修体系の見直しを図るとともに、学校現場が直面している教育課題に、よりの確に対応できるよう教員研修計画を構築してまいります。

2 育成指標に示す資質・能力について

名古屋市の教員に求められる資質・能力としては、「素養」、「学習指導」、「生徒指導」、「特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応」、「ICTや情報・教育データの利活用」の五つに、また管理職に求められる資質・能力としては、「素養」、「アセスメント力」、「ファシリテーション力」の三つ区分しています。さらに、資質・能力毎に視点を設けて細分化しています。

3 育成指標の特色について

- 強みと弱みを自己分析しやすくするもの
- 管理職面談などでの対話を通して、研修の受講奨励をしやすくするもの
- 成長の変化を実感しやすくするもの

4 名古屋市教員育成指標（各ボタンをクリックすることで御覧いただけます。）

教諭版

養護教諭版

自主研修に関する
リンク集

栄養教諭版

管理職版